

日本医療福祉政策学会第3回研究大会（第2報）

大会テーマ「医療福祉政策とSDGs」

日時：2019年12月7日（土）8日（日）

会場：北九州市立大学北方キャンパス

〒802-8577 福岡県北九州市小倉南区北方四丁目2番1号

アクセスについて：<https://www.kitakyu-u.ac.jp/access/kitagata.html>

プログラム（敬称略）

12月7日（土）1日目（大会テーマ「医療福祉政策とSDGs」講演およびワークショップ）

会場：1号館2階 1-204 教室

12:30～13:00	開場・受付
13:00～13:15	開会挨拶、開催趣旨説明、事務案内
13:15～15:45	医療福祉政策とSDGs 「SDG入門」と「SDGsゲーム」 木村 潤（北九州市立大学・学生支援担当部長）
15:45～16:00	休憩
16:00～17:15	医療福祉政策とSDGs 「LEGO® SERIOUS PLAY®を活用したワークショップ」 下田 泰奈（北九州市立大学・地域創生学群特任教員）
19:00～	情報交換会（懇親会） *会場・参加費は追ってご連絡します。 *大会参加申し込み用ウェブページにて参加申し込みをしてください。

12月8日（日）2日目（一般演題、講演、総会）

会場：本館2階 D-203 教室【1日目と会場が違いますので、ご注意ください】

	一般演題（9:30～11:00） 講演（11:10～12:30） 総会（12:40～13:00）
9:30～10:00	「共同組織とともに作る当法人の地域包括ケア」 山田 智（東京中野健友会 中野共立病院）
10:00～10:30	「『バブル経済』破綻後、医療はどのように改革されたかー財政機構を中心にー」 松田 亮三（立命館大学・人間科学研究所/産業社会学部）
10:30～11:00	「社会保障の財源問題ー社会福祉の安定・充実を目指す財源論ー」 鎌谷 勇宏（大谷大学・社会学部）
11:00～11:10	休憩
11:10～12:30	講演 「医療保険「一部負担」の根拠を追う 厚生労働白書では何が語られたのか」 芝田 英昭（立教大学・コミュニティ福祉学部）
12:40～13:00	総会

報告一覧

大会1日目 会場：1号館2階 1-204 教室

大会テーマ「医療福祉政策とSDGs」(13:15～17:15)

座長：坂本 毅啓（北九州市立大学）

医療福祉政策とSDGs 「SDG 入門」と「SDGs ゲーム」

木村 潤（北九州市立大学・学生支援担当部長）

医療福祉政策とSDGs 「LEGO® SERIOUS PLAY®を活用したワークショップ」

下田 泰奈（北九州市立大学・地域創生学群特任教員）

SDGs に関してゲームなどを通じてわかりやすく伝える活動を各地でされている木村氏に講演とゲームを通じてわかりやすくお話頂きます。また、LEGO® SERIOUS PLAY®を活用したワークショップを下田氏に主導して頂くことで、医療福祉政策においてSDGs をどのように考え行動できるのか、政策づくりをどう実現していくのか、みなさんとともに考えたいと思います。

大会2日目 会場：本館2階 D-203 教室

一般演題(9:30～11:00)

座長：長友 薫輝（津市立三重短期大学）

一般演題

共同組織とともに作る当法人の地域包括ケア

山田 智（東京中野健友会 中野共立病院）

いまや「国策」とまでなったといわれる地域包括ケアシステムですが、「地域包括ケアはわかりにくい、誰がどのように取り組めばよいのかわからない」、などの声がいまだにあります。したがって今回、本研究では、地域包括ケアシステムの歴史的な経緯と「進化」について言及し、わかりやすい地域包括ケアシステムの構築につながるため、当法人が共同組織とともに作成した、『健康づくり・まちづくり手引書』を紹介します。

『バブル経済』破綻後、医療はどのように改革されたか—財政機構を中心に—

松田 亮三（立命館大学・人間科学研究所/産業社会学部）

本報告では、1980年代以降における医療改革を、主に財政機構の変化を中心に検討する。いわゆる「バブル経済」崩壊後の壊後、労働市場が大きく変容するとともに、少子・高齢化が進展する中で、医療財政に関わっては、介護保険制度・後期高齢者医療制度の創出とともに、既存の法定医療保険制度もその姿を変えてきている。本報告では、加入の編成、給付の統一と特徴、財政調整の仕組みなどを概観した上で、各保険者の運営に関わって導入されてきているインセンティブの特徴や性質を検討する。その上で、1980年代半ばの医療保険について、その後30年での継続性と変化について分析する。

社会保障の財源問題—社会福祉の安定・充実を目指す財源論—

鎌谷 勇宏（大谷大学・社会学部）

安定した社会保障財源は社会保障給付の安定・充実には欠かせない。本報告では、社会保険料、所得税、

法人税、消費税などの税目の特徴をふまえたうえで、今後の社会保障財源について検討する。さらに、社会福祉分野の安定を図るための社会保障財源についても併せて検討する。これらの結果、社会保険料を中心に多様な税目の増収によって社会保障財源を準備する必要があるという結論を述べる。

講演 (11:10~12:30)

座長:松田 亮三(立命館大学)

「医療保険「一部負担」の根拠を追う 厚生労働白書では何が語られたのか」

芝田 英昭(立教大学・コミュニティ福祉学部)

同タイトルの新刊を出版された芝田氏に同書の内容についてご講演頂き、参加者とともに共有し学びます。

総会 (12:40~13:00)

参加申し込み

本学会の研究大会は、会員だけでなく一般の方にも開かれています。資料の準備の都合上、できるだけ開催1週間前までにウェブで参加申し込みをお願いします。以下のURLより申し込んでください。なお、申込者に優先的に資料を配布しますが、事前申し込みがなくても参加可能です。

日本医療福祉政策学会第3回研究大会参加申し込み用ウェブページ

<https://forms.gle/AfZ7tWfcNvYiHE1s7>

参加費

	区分		参加費
参加費	会員	一般	1,500 円
		学生・大学院生	500 円
	非会員	一般	2,000 円
		学生・大学院生	1,000 円

* 情報交換会（懇親会）の参加費は 5000 円以下となる見込みですが、なお調整中です。

問い合わせ先

〒606-8446 京都市左京区南禅寺北ノ坊町21番地永井ハウス

(有)セクレタリー・オフィス・サービス内 日本医療福祉政策学会

E-mail: office<@>jshwp.org (<@>は、@に置き換えてください)

Fax.: (075)320-1701 Tel.: (075)202-8105